



仙台・宮城のミュージアム17館が集まり連携事業を行う「仙台・宮城ミュージアムアライアンス (SMMA)」。各館の学芸員などが、毎回のテーマをしりとりでつなげながらお送りするエッセイです。

●SMMAホームページ<https://www.smma.jp/>



▲体験型展示「走る速さをくらべる」

「ず」ではじまる今回は、「図鑑」のお話です。皆さんもきっと一度は手にしたことがある図鑑。昆虫・海の生き物・花・宇宙・人体・鉄道……、あげればきりがないほどさまざまなテーマで図鑑は編集されています。とても詳しく繊細に描かれた図や、なかなか見ることができない物・事象を鮮やかな写真でじっくりと眺めることができる図鑑には、ワクワクする世界が広がっています。ただ今科学館では、そうした図鑑の魅力を感じられる特別展「くらべる図鑑展」を8月21日まで開催しています。この特別展では、生物や自然の事物現象を多様な視点から比べることができるよう、実物大サイズの巨大タペストリーや模型、映像を用いて紹介しています。図鑑サイズから飛び出した展示を通して、新たな発見があり、子どもから大人まで科学を楽しく学ぶことができます。例えば、「AR体験」では、手持ちのスマートフォンをタペストリーにかざしてみると、画面上で街の中に恐竜が出現！この街に本当に恐竜が出現したらと想像するとドキドキしますね。また、「走る速さをくらべる」コーナーでは、動物と一緒に走る体験ができます。参加者が足踏みマットの上に立ち、合図とともに動物たちと10秒間の徒競走。動物たちの運動能力の高さを実感することができます。

子どもたちにとって、毎日の生活や体験そのものが新しい出会いです。その中で「これは何だろう」「どうしてだろう」などの疑問や好奇心があふれてきます。そこで大切にしたいことは、大人が知っている知識を「こうだからだよ」と教えることではなく、子どもが自分の力で解決できるように導くことです。このようなとき、大人が一

緒になって図鑑を広げると、子どもは解決する喜びや、さらなる知的好奇心が膨らんでいくのではないのでしょうか。その足掛かりに、ぜひ「くらべる図鑑展」にご来場ください。さて、「しりとりでつなぐミュージアム」は今回の「図鑑」でおしまいとなりました。今まで登場したミュージアムに、ぜひ足を運んでみてください。施設の催しについて詳しくは24ページをご覧ください。



▲映像展示「大きさをくらべる」



おうち時間に親子でクッキング！

せんだいレシピ帖

たたききゅうりと鶏肉のごま酢和え



材料 (2人分)

- キュウリ … 1本
- サラダチキン…40グラム
- 白すりゴマ … 大さじ1
- しょうゆ…小さじ1/2
- 砂糖 … 小さじ1
- 酢 … 小さじ1

キュウリは1年中出回っていますが、夏に旬を迎えます。仙台では長町地区や根白石地区で栽培が盛んです。たたいて断面をでこにすることで、包丁で切るより味が染み込みやすくなります。

作り方

- ①キュウリは洗って塩をまぶし、まな板で転がして表面の突起を取る (板ずり) ①塩を洗い流し、ヘタを切り落としてから、所々包丁で浅く切れ目を入れておく
- ②①のキュウリをまな板の上に置き、少しずつ回転させながら、すりこ木でたたく。全体に割れ目が入ったら、食べやすい大きさに手で割る ②
- ③サラダチキンは細かくほぐす ③
- ④②と③を大きめの器に入れ、白すりゴマ、しょうゆ、砂糖、酢を加え、混ぜ合わせる ④

お手伝いPoint

キュウリを板ずりする、たたく、手で割る、サラダチキンをほぐす、材料を混ぜる作業ができます

※健康政策課Facebook「仙台伊達なキッチン—だてきち」では他にもレシピを紹介しています 関健康政策課☎214・3894